

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 1 区分
 【発行日】平成 19 年 11 月 22 日 (2007.11.22)

【公表番号】特表 2007-520331(P2007-520331A)
 【公表日】平成 19 年 7 月 26 日 (2007.7.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-028
 【出願番号】特願 2006-538874(P2006-538874)
 【国際特許分類】

B 0 3 C 1/00 (2006.01)

B 0 3 C 1/02 (2006.01)

【F I】

B 0 3 C 1/00 A

B 0 3 C 1/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 3 日 (2007.10.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

磁性粒子を分離するための装置 (2) であって、磁性粒子の入っている容器の中に挿入される整列された複数の磁石 (3) を含み、その内のいくつかの磁石 (3) が逆向きに配置されていることを特徴とする分離装置。

【請求項 2】

前記磁石 (3) の約半分が逆向きに配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載の分離装置。

【請求項 3】

一つ置きに磁石 (3) が逆向きに配置されていることを特徴とする請求項 2 に記載の分離装置。

【請求項 4】

前記磁石 (3) は、複数の磁石を有するいくつかの列に配置されていることを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載の分離装置。

【請求項 5】

前記磁石 (5) は、単一の部品 (2) を形成するために結合されていることを特徴とする請求項 1 ないし 4 のいずれかに記載の分離装置。

【請求項 6】

前記磁石 (3) は、永久磁石からなり、その長さ対直径の比が少なくとも 2 対 1、あるいは少なくとも 5 対 1 であることを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載の分離装置。

【請求項 7】

磁性粒子を分離するための装置 (1) であって、磁性粒子の入っている容器の中に挿入される整列されたいくつかの磁石 (3) を含む垂直方向に移動可能な分離装置 (2) を含み、その内のいくつかの磁石 (3) が逆向きに配置されていることを特徴とする分離装置。

【請求項 8】

それぞれの磁石 (3) を挿入するためのウエル形状のケーシング (8) を含むことを特

徴とする請求項 7 に記載の分離装置。

【請求項 9】

前記ケーシング（ 8 ）は、単一の部品（ 7 ）を形成するために結合されていることを特徴とする請求項 8 に記載の分離装置。